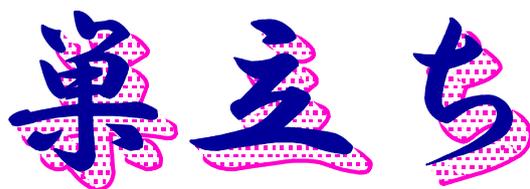


第1号

令和4年

7月7日(木)



加東市立社中学校

生徒指導通信

発行者

村上 大地(生徒指導)

学校生活の見直しを ～2学期に向けて～

5月に、「学校生活の見直し」(裏面参照)を配布し、たくさんあるルールの中から、特に気になる項目について、説明しました。そのルールとは「①ヘルメットは自転車を降りてから外す」「②自転車の1列走行」「③8:25までには読書を始める」「④13:25までには配膳室に返却する」の4項目です。少し時間がたった今、自分自身ができているかどうかを振り返ってみてください。

①と②は、みなさん一人一人の安全と命を守るためのルールになります。1学期、自転車と車の接触事故が起きました。幸いなことに大きな怪我はありませんでしたが、一歩間違えると大変な事故につながりかねません。③と④は、みなさんが学校生活をスムーズに送るためのルールになります。③は1日の学校生活のスタートを気持ちよく送るために大切なことです。時間にゆとりをもって行動してほしいと思います。また④についてですが、教室から返却された食器類、その後どのようになっているか知っていますか?給食センターの方が、13:30頃に回収作業にいらっしやいます。給食部員はそれに間に合うように作業をおこなっています。

すぐに改善できることはすぐに直し、それ以外についても2学期には意識して行動していきましょう。

ネットのマナーを守ろう ～相手への思いやりを持とう～

1学期にSNSやLINEを使ったトラブルが発生しています。以下、「LINE セーフティーセンター」というLINE社の公式ホームページから、特に重要と思われるものを取り上げました。LINEの利用に限らず、これからの情報化社会を生きる上での様々なマナーが掲載されています。

他人の悪口を言わない

自分にとっては悪口でないと思っても、相手は悪口として受け取る場合があります。相手への思いやりを持ち、十分に注意を払ってメッセージを送るようにしましょう。

特定の人をグループから強制退出させない

強制退出させられた相手が、仲間外れにされていると思ってしまうかもしれません。強制退出させる前に、相手としっかりコミュニケーションをとってわかり合えるよう努力しましょう。

情報は晒(さら)されるということを理解しよう

自分や友人、家族の情報を安易な気持ちで投稿してしまうと、それを見た相手がインターネットに載せたり他の友人に送ったりして情報が晒される場合があります。

わいせつな写真やトークを投稿しない

写真やトークは、投稿すると相手に情報が残ります。特にわいせつな写真やトークは、送ってしまった後で、トラブルの原因になることがあるので、注意しましょう。

知らない人にあなたの情報を教えない

各種SNSのIDやQRコードなど、友だちとつながるための情報は、電話番号やメールアドレスと同じくらい大切な個人情報です。ふつう、知らない人に気軽に電話番号を教えないと思います。それと同じようにSNSのIDやQRコードは教えないようにしましょう。

要約・引用：<https://linecorp.com/ja/safety/>

SNSにはLINE以外にも様々なアプリがあります。家庭で使い方のルールを決めましょう。インターネットやSNSとの適切な距離感を身に付け、適切に利用できるようにしていきましょう。